



# 受章おめでとうございます

## 勲五等双光旭日章

沢田 茂氏



叙勲に係る主な経歴

- 金木町議会議員（連続10期40年）  
自 昭和35年 3月 1日  
至 平成12年 2月29日
- 金木町議会議長（1期 2年）  
自 昭和61年 3月 1日  
至 昭和63年 2月29日

## 勲五等瑞宝章

古川 竹夫氏



叙勲に係る主な経歴

- 喜良市村議会議員並びに金木町議会議員（1期 2年 6月）  
自 昭和28年 9月10日  
至 昭和31年 2月29日
- 金木町議会議員（3期12年）  
自 昭和39年 3月 1日  
至 昭和51年 2月29日
- 金木町長（1期 4年）  
自 昭和57年10月31日  
至 昭和61年10月30日

## 叙勲受章合同祝賀会



自治功労の功績により、平成13年春の叙勲で元町議会議長の沢田茂氏が「勲五等双光旭日章」を、また平成13年秋の叙勲で元町長の古川竹夫氏が「勲五等瑞宝章」を受章されたのを記念して12月14日、中央公民館大ホールにおいて150人が出席して合同祝賀会が行われました。

鳴海町長が「この度の榮譽を契機に、さらに地方自治の進展のため豊富な経験を生かしてください」とあいさつ、中谷津軽北部農協代表理事組合長と三潟町議会議長が祝辞を述べ、沢田氏は「公の立場にあるものは、夢と希望を持ってやってください」と、また古川氏は「ますます厳しい行政が続きますが、さらなる町の発展をお願いします」と謝辞を述べました。

引き続き祝舞、祝宴が行われ両氏の受賞を祝いました。



# 学校教育が変わる!

— 2002年度から何がどのように変わるのか —

## 週5日制に伴う教科内容の3割削減

削減により子どもたちの学力が低下するのではという懸念はありますが、今までは学級の中程度学力の児童・生徒を対象に授業が行われてきました。これでは変動する社会状況に対応しきれないことから、教える内容を少なくする中で学級内で遅れがちな子どもにも徹底して基礎・基本を教え、おちこぼれを解消することができるようになります。これをもとに体験学習や各行事を通して子どもたちに「課題を見つけ自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より良く問題を解決する能力や、自らを律しつつ他人と協調し、他人を思いやる心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力」(生きる力)を育てることに重点がおかれることになります。

教科の理解度によっては指導要領以上の内容が学習でき、個人個人の能力を十分引き出し、小学生のうちから子どもの個性や特技を尊重した教育ができるようになります。このために40人規模学級の多い学校への先生の増配がなされます。

## 総合的学習の新設

学習は1年間に105時間(週に3時間程度)行われ、内容は各学校自由で教科書も指導書もなく指導法も自由ですが、主に環境問題・国際問題・情報問題・福祉問題・健康問題その他となっています。各学校では2~3年前から研究し実際に授業も行っており、これによって3割削減された教科の補充にもなります。

総合学習では基礎・基本が生かされ他の教科内容にも多く関連した教科といえ、前述した「生きる力」の育成が図られるよう授業の研究に多くの時間をあてています。

## 自主的・自律的学校経営

今までの学校経営は、1年間の教育計画(教育課程)は学習指導要領を基準として編成し、教育委員会の承認を得ていましたが、来年度からは地域の実態を考慮した編成を行い、どんな計画にするかは校長の裁量に委ねられる編成となり「届」でよいことになりました。

これは20世紀の横並び・偏差値重視の教育から、地域を考慮し児童生徒の実態に即したきめこまやかな教育ということになります。



二十一世紀の初頭に翔たく子どものために、町民あげて支援していくことが我々大人に課せられた大きな課題です。

が、学校で培った『生きる力』の延長として子どもも会活動や自由研究あるいは子どもの社会教育ということを考えれば地域で子どもを支えたり、地域と学校、地域と保護者のあり方が大切なこととなります。

学校週五日制は週休二日ということになり、子どもたちがこの二日間をいかに過ごすかが問われます。

原則的には家庭の自由ですが、学校で培った『生きる力』の延長として子どもも会活動や自由研究あるいは子どもの社会教育ということを考えれば地域で子どもを支えたり、地域と学校、地域と保護者のあり方が大切なこととなります。



# 開眼式

晴天に恵まれた十一月十一日、金木山雲祥寺（一戸彰晃住職）の境内に建立された総高十m、津軽半島最大の『奥津軽大観音』の開眼式が行われました。

開眼式には関係者と檀家や参拝者ら約四百人が出席。除幕後、一戸住職らの読経中に出席者が次々と焼香して建立を祝いました。

一戸住職は「どうぞ、この観音さまに親しみ、清らかな祈りと願いをしみこませてください」とあいさつしました。



—今世紀が平和と安らぎであるように願いと祈りを込めて建立された大観音は、白御影石を使用し像の高さは六m。基部には、だれでも宗派にこだわらず遺骨を供養できる納骨部が設けられています—

## 奥津軽大観音

## 日常の健康管理を学ぶ

### 第十六回 北津軽郡 町村議会議長会議員研修会

北津軽郡町村議会議長会主催による研修会が11月17日、中央公民館で開催されました。

研修会は4町2村の議員の資質向上を図るため年1回各町村持ち回りで実施しており、今回は日ごろの健康管理はどうあるべきかをテーマに板柳町の渡部胃腸科内科の渡部忍院長を講師に迎えて行われました。

議長会会長の三瀨議長が「今回の講演で議員各位の健康を考えつつ、地域の健康づくりに役立ててください」とあいさつし、「愛されて、美しく、健やかに不老長寿を保つために」との演題で渡部院長が健康であるための指標、生活習慣病の予防法などの講演を行い、議員たちは日常の健康管理のあり方について学びました。



# 弘大金木農場収穫祭



## 地域との結びつき



11月23日、弘前大学農学生命科学部附属生物共生教育研究センター金木農場において、地域との結びつきを深め密着した大学を目指した「農場収穫祭」が開催されました。

会場では金木農場で生産された米と牛肉や同センター藤崎農場産りんごなどが格安販売され、訪れた地域の人たちが買い求めていました。『アップルビーフ』と銘打った牛肉は同農場産子牛に市販飼料をひかえ、リンゴジュース搾り粕サイレージと自家生産大麦をたっぷり与え肥育したものです。この牛肉を使った焼き肉コーナーでは「安くておいしい」と好評を得ていました。

同農場では、この収穫祭が定着し町の名物になればと話していました。



金木地域農業改良普及センターで12月13・14日の2日間、地域の農業者にセンターを開放した「ふれあいデー」が開催されました。

これは農産物価格の低迷など農家経営が一段と厳しさを増している中で、農業者とより深い交流により営農計画に役立ててもらおうと、センターとしては県内初の試みとして行われました。

センター内では、営農相談や展示コーナー、ひと味違う卯料理の調理と試食を行う講習会、農業への活用を目指したごく簡単なIT体験講座、ソバ打ち体験試食などが行われ、訪れた人たちとの交流を深めていました。



## 農家とより深い交流



# 普及センターふれあいデー

# 国民健康保険優良世帯表彰

平成13年度金木町国民健康保険被保険者優良世帯表彰式が11月11日、役場3階大会議室で行われました。

今年選ばれた優良世帯は国保加入世帯2,716世帯の中で、1年以上国保の医療給付を受けなかった52世帯、継続して2年以上給付を受けなかった28世帯の計80世帯でした。

この日出席した27世帯へ、鳴海町長が「これからも健康に留意して、国保事業へのご協力をお願いします」とあいさつし、一人ひとりに表彰状と記念品を手渡し、功績をたたえました。



## 単年度優良世帯

### 金木地区

田町 成田 新一  
 中山道町 桑田 敏則  
 下山道町 荒関 のぶ  
 下山道町 奈良 優子  
 美晴町 田中 イツ  
 美晴町 寺谷 匠  
 美晴町 松江 禎悦郎  
 旭ヶ丘 三上 孝宏  
 旭ヶ丘 原田 フサ  
 大東ヶ丘 中村 清勝  
 朝日町 工藤 セツ  
 朝日町 外崎 昭子  
 神明町 藤元 栄治  
 神明町 長利 兼吉  
 神明町 石戸谷 修一  
 浦町 松橋 春男  
 新富町 木村 イト  
 新富町 三橋 梅  
 新富町 野上 壽  
 新富町 工藤 武義  
 若松町 白川 繁子  
 若松町 津島 久司

芦野団地 奈良 サツ子  
 芦野団地 白川 三津則  
 芦野団地 白川 千代志  
 芦野団地 對馬 正則  
 川端町 角田 誠一  
 沢部 角田 豊樹  
 沢部 田中 サチ  
 藤枝 白川 きみゑ  
 藤枝 外崎 せつ  
 湯の川 小野 治  
 上宇田野 泉谷 靖男  
 上宇田野 其田 幸子  
 下宇田野 工藤 孝

### 嘉瀬地区

下中柏木 成田 好隆  
 上小栗崎 松川 徳次郎  
 上小栗崎 鎌田 フミエ  
 下小栗崎 斎藤 良海  
 下小栗崎 伊藤 久美子  
 上新町 山中 朝輝  
 下新町 工藤 君男  
 冷水 蛸島 ミヨ  
 下鍛冶町 今 武美  
 下鍛冶町 山中 りゑ

新堤町 島村 順樹  
 新堤町 中村 洋子

### 喜良市地区

南本町 秋谷 信弘  
 下派立 伊丸岡 佑  
 双葉町 松山 テル子  
 野崎 棟方 ハヨ  
 更正部落 松橋 浩

浦町 田中 一雄  
 芦野町 千葉 勇三  
 芦野町 西谷 陽  
 芦野町 須藤 利幸  
 新富町 木下 修  
 若松町 原田 敏行  
 若松町 藤井 ツル  
 小川町 松野 キヨイ  
 米町 太田 正徳  
 沢部 白川 キセ  
 下宇田野 泉谷 文麿

## 2年以上継続 優良世帯

### 金木地区

栄町 酒井 ミチ  
 上山道町 山本 精一  
 美晴町 安田 武三  
 旭ヶ丘 芦田 悦子  
 旭ヶ丘 徳田 清美  
 旭ヶ丘 長尾 勝治  
 旭ヶ丘 鳴海 陸子  
 大東ヶ丘 三橋 福次郎  
 朝日町 白川 イク  
 北新町 中元 久

### 嘉瀬地区

上中柏木 原田 康範  
 東町 高橋 強  
 下新町 山中 輝美  
 下昭和町 山中 正清  
 下古町 木村 米四郎  
 新堤町 澤田 たひ

### 喜良市地区

川端町 今 陸史